

東予港西条地区産業用地地盤改良整備事業に係る個別現場説明会 議事録

No.	質問	回答
1	当工事着手時の地盤形状(平面形状、地盤高さ等)はどのようになるのか、ご教示願います。	概ね計画高に仕上がっているので現状のままです。計画高より高い場所は低い場所に押土して敷均す予定です。
2	3工区の竣功は令和8年度末を予定していると質問回答がありましたが、3工区の土砂搬入等が令和9年3月までである予定ということでしょうか。	今年度の公共残土発生が約10万m ³ あり、受入れ場所として当地3工区を予定しています。3工区の地盤改良による沈下も考慮し受け入れは問題ないと考えています。また地盤改良工事の進捗に関わらず搬入予定です。
3	当工事の期間中、土砂搬入以外で事業地内で他の工事が行われることはあるのか、ご教示願います。	上記公共残土受入れの敷均し作業のみです。
4	高さの基準となるベンチマークはどれか、ご教示願います。また、現時点でベンチマークが明確でない場合、後日ご教示いただけたらと考えてよいか、ご教示願います。	入口付近にあるが本日は数値まではわかりません。後日提示できます。
5	隣接民間用地との境界は、境界杭等の表示があるのか、ご教示願います。また、無い場合は境界を設置される予定はあるのか、ご教示願います。	東西方向の境界点が既設護岸壁面上部付近にあります。座標データは後日提示できます。
6	余水吐の形状を確認させていただきたい。	本日お渡しした図面を参考にしてください。
7	余水吐の撤去範囲、撤去後の復旧形状をご教示願います。	護岸に影響を与えない呑み口部分については撤去頂くようお願いいたします。なお、護岸に影響が生じる配管部分の撤去は実施しないようにお願いします。
8	入札説明書 第2 2(3)浚渫土砂量(計画ベース)(P.3)の浚渫土砂の数量について、「4,120,000m ³ うち、160,000m ³ のうち3,200m ³ は管中混合固化処理工法で使用した固化材」と記載されていますが、これは、『管中混合固化処理された土砂が160,000m ³ 有り、その固化処理土160,000m ³ の中には3,200m ³ の固化材が混ざられている』という意味でしょうか？	埋立許可書に記載されている文書のみですが、160,000m ³ の固化土が存在するということです。
9	業者決定前の簡易な現場踏査・調査・測量等は行ってもよいでしょうか。その際に必要な手順・手続き等があればご教示願います。	事前に申し込んでもらえれば踏査・測量等は可能です。やぐら等の構造物設置は不可です。
10	その他、提案書作成にあたり必要となる条件、留意点等があれば、ご教示願います。	返答が困難です。
11	現在入場している建設業者で大型土のうや大きな玉石は撤去してもらえるのでしょうか？	大型土のうは撤去しますが玉石は残置です。地盤改良工事で敷均ししてもらえれば結構です。
12	本事業地は全域が工事範囲になりますが、仮設事務用地、工事車両駐車場用地は本事業地の外で無償使用できる用地はありますか？	事業契約書の通り本事業地内のみ無償使用できます。
13	2工区の民間事業者用地は借用可能ですか？	2工区は既に売却済みなので、県としては答えられません。
14	2工区の民間事業者による事業開始などの予定は聞いていますか？	聞いていません。売却済みなのでわかりません。
15	本事業地範囲は東西方向700m、南北方向650mとなっているが、これは外周護岸コンクリート構造物の外周までの距離でしょうか？	その通りです。
16	3工区の北側周辺地盤は計画高より0.5～1.0m程度低いと思われますが、手前の高い地盤と相殺されて全域が計画高相当になっているという理解で良いでしょうか？	その理解で良いです。現在の入場業者で高い地盤を低い場所に押土敷均しする予定です。

17	外周護岸の内側にコンクリート土間とU型側溝があり、その高さが概ね計画高だと思いますが、残置させU型側溝内側までの整地と考えて良いでしょうか？	その通りです。
18	広大な範囲であり、事前調査から設計完了までそれなりの期間を要します。場所ごとに優先順位を決め、全体の設計成果品が完成する前に段階的に着工することは可能でしょうか？	最終成果を受領後の着工を想定していましたが、柔軟に考え可能とします。
19	予定価格の64.4億円は不確定要素に対する費用も含まれ、この金額で本事業が竣工できるだろうというお考えでしょうか？	その通りです。
20	2025年4月3日に実施された個別現場説明会にて配布された資料に今後、河床掘削土(川砂利)で嵩上げ予定とあります。当日の質疑で今年度中(2025年度)に10万m3程度搬入予定である旨をお聞きしましたが、来年度(2026年度)も同様に10万m3程度の搬入が可能と考えてよろしいでしょうか。	来年度(2026年度)については未定です。